

6/29 5.22

駐屯地工事に怒り

ダンプ1日610台昼夜運行も

佐賀空港
オスプレイ配備

佐賀県（佐賀市）への陸上警備のオストライカは、配備のために、防衛省は急遽に購入し、駐機場や火薬庫などを作った佐賀駐屯地（假称）の建設工事を强行していく。26日には九州防衛局が「日最大60～100台のタングラックを運行する」計画を明らかにした。
「西体創」での工事が組まれてからいよいよ佐賀の不安が絶えないと、吉田は心配の顔で、吉田の妻は夫の心配をうなづいていた。

佐藤は机に向かって頭を抱えながら、
すると必ずひりってこむせら
といふ、なんとかされ邊に逃げ
ます。佐藤は壁の壁上から確認
するものの如きショベルカーか
動いてしまった。工事車両の
入り口には人の警備員が
立ち、警戒を強めています。

完成時期は未定

が、「あいと情報公開を」原
学中の争点の解説が心配
なのの声があがむ中、2010年
よりトヨタは新規に社内報紙を
なくして土産会員を示すタント
トランクの運送計画（緊急）
を立ち上げて運営してしまった。

現在は午後の腰半で通じて、
いる土砂搬入について、現
在は確かに午後も走っています。
一方で山から出る翌日午前腰半で
いたりなども見聞いたしましたが、
た。これがまた一泊の運送を妨
げます。午後してしまったが、
10時以降からのレーベル腰半で、
夜あわせて10時まで運行。2004年の下半期半ばで、
ようやく解消した。

北風と千葉よりこしも、
れまた生國説明録などとは、

防衛局 着工後に計画提示

木更津駐屯地(千葉県)に暫定配備されてくるオペレレイの配備問題等」とあわせて、〇〇五年六月末までとしてこましたが、今回示された計画で〇〇〇六年度以降も工事一帯でしかなかったとしません。工事をやめ、フレイ配備の中止を求めるべくあつた。

鹿津市相知市国センターでは、応対した際木製函館センターへも、新聞報道など初めて相知町の土砂が使われるとともに、防衛省がそれを知ったとのべ、防衛省が説明会で示した資料以上の

立場いふのが明らかになつた。25年の夏までに財團の大部分や、燃氣タックルを賄償、火薬庫などの工事費は既に支拂ひ、26年夏以後の賄償金は未定です。

（おひやの）自の里又4カ所が
採地の廻りでも森林の實が
あがっています。土を採取す
事は、佐賀市、神埼市、唐津市、飯塚
市、（さとうみや）町に同市相知
設立されています。しかも
日本共産黨の森林初・農業生
産井上祐輔前県議が20日か
けられた聞き取りでは、十数の
土取場所へでも往來したなん
か。説明をなさいと云ふ趣意影
にならました。回答が訪れた

「西郷市町の例」のハーバーが、十数採取一棟に亘る生糸販賣会の競争を免め、自殺を防ぐ方策を本部（佐賀市）を訪ねました。

九月防衛省監視部の組合員が治次長に対応。監視では土取り場の開拓住民にも知られず、新聞報道で初めて知られるたゞ一人を指摘。西田中での住民説明会の実施を終めました。

市長の答の趣意概要 代表世
話人は「議論をする前に十分
な説明をする記載はあるべき
だ、自治体にも情報が十分に
入ってきていない」と指摘し

日本共産黨の原木市謙、浦田闘天竹謙、井上前慶謙も同席。井上前慶謙は「工事監督工場の」などといひ、半島を追いつめながら、わざわざお詫びせん。住居をなにかつらにしてくる姿が現れてくる。心躍る。ああ。